



2019年11月25日

各位

会社名 株式会社トライアイズ
代表者 代表取締役社長 池田 均
(コード4840 JASDAQグロース)
問合せ先 執行役員総務部長 小出 美紀
電 話 03(3221)0211

配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ

当社は、2019年11月25日開催の取締役会において、以下のとおり1株当たり配当予想を修正しますので、お知らせします。

1. 配当予想修正の理由

株主の皆様に対する利益還元は、経営の重要課題の一つとして認識し、バランスのとれた配当を基本方針としています。併せて、企業の社会的責任の見地から、コーポレート・サステナビリティ^{*1}の重要性が高く、超長期的な視座からビジネス・ポートフォリオを再構築することが肝要であると考えます。そのため、人口統計学的な見地より、ドメスティックからグローバルへの転換が喫緊の課題であると認識し取り組んだ結果、当事業年度において一定の目処を付けることができました。

今後はグローバルに展開する投資事業(不動産・証券等)を最重要ビジネス・ポートフォリオとして位置付けようと考えています。現在、米国子会社 TRIIS INTERNATIONAL AMERICA INC. (以下 TIA) の総資産は45百万ドル(約49億円^{*2})と連結貸借対照表に占める割合が70%近くになり、また来期予想セグメント利益は1億円を超える見通しです。さらに、2016年1月にTIAを設立後、米国ハワイ州での不動産投資を中心に展開してきましたが、2019年9月に6百万ドル(約7億円^{*2})増資(増資後自己資本額26百万ドル(約28億円^{*2}))し、10月にはアメリカで初めての証券投資として、Vegan チョコレートメーカーである Raaka Chocolate Inc. に出資しました。当事業年度において米国投資事業が堅調に推移し、最重要ポートフォリオと位置付けられる事業へ成長したことに関し、株主の皆様のご支援に感謝の意を表するため、2019年12月期の期末配当において、1株当たり3円の記念配当を実施することにしました。

その結果、2019年12月期の1株当たりの期末配当を、普通配当12円に記念配当3円を加え15円へ修正します。なお、本件につきましては、2020年3月の定時株主総会に付議する予定です。

^{*1} コーポレート・サステナビリティとは、企業が事業活動を通じて、環境や経済など社会全体に対して与える影響を考えながら、長期的な運営を目指す取り組みです。

^{*2} 公表日前日の為替レートで換算した数値です。

2. 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2019年2月15日)	0円00銭	12円00銭	12円00銭
今回修正予想		15円00銭 (普通配当 12円00銭) (記念配当 3円00銭)	15円00銭 (普通配当 12円00銭) (記念配当 3円00銭)
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2018年12月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

以上